

タイ・ユニオン・グループ

M&Aで欧州事業を強化、業績の拡大に注目したい

フィリップ証券株式会社

タイ | 加工食品 | 業績レビュー

BLOOMBERG TU:TB | REUTERS TU:BK

- 2015/12 期 3Q (7-9 月) は売上高が前年同期比 7.2%増の 326.0 億 THB、純利益が同 15.4%減の 16.3 億 THB となった。
- 堅調な海外子会社の販売が増収に寄与した。ただ、税金や販売管理費の増加が利益を押し下げた。
- 2015/12 通期の市場予想は売上高が前期比 7.6%増の 1,306.4 億 THB、純利益が同 12.6%増の 57.4 億 THB である。2016/12 通期の市場予想は 2015/12 通期に比べて売上高が 11.1%増の 1,450.9 億 THB、純利益が 10.2%増の 63.2 億 THB である。

What is the news?

2015/12 期 3Q は売上高が前年同期比 7.2%増の 326.0 億 THB、傘下のフランスの MerAlliance、ノルウェーの King Oscar など海外子会社の業績が堅調に推移し、売上高に貢献した。タイバーツ安は輸出製品の売上高を押し上げたものの、一方でバーツ安による為替差損が前年同期から拡大した。また、税金や販売管理費などが嵩んでおり、純利益が同 15.4%減の 16.3 億 THB となった。

事業別では、売上高の 39%を占めているツナ事業は前年同期比 9.4%減収、競争の激化やユーロ安で自社ブランド製品の販売減が響いた。ペットフードの売上高は前年同期に比べて小幅に減少した。一方、魚やエビなどの餌の販売が好調だったため、エビ&関連事業は同 6.8%増収だった。また、イワシ&サバ事業、サーモン事業やその他製品事業もそれぞれ増収となった。

How do we view this?

同社は M&A を通じて海外事業の展開を拡大している。独水産加工大手の Rügen Fisch AG の 51%の株式を取得し、2016/1 に手続きを完了する予定。Rügen 社はドイツ北東部を拠点にしてニシン、サバやサケの缶詰などの加工・販売を行っている。Rügen 社は Rügen Fisch、Hawesta、Ostsee Fisch and Lysell などのブランドを有し年間売上高が約 1.4 億 EUR である。同社は、Rügen 社の買収を通じて主力のツナ缶製品の種類の多様化を進め、欧州事業の強化による業績の拡大を目指している。2015/12 通期の市場予想は売上高が前期比 7.6%増の 1,306.4 億 THB、純利益が同 12.6%増の 57.4 億 THB である。2016/12 通期の市場予想は 2015/12 通期に比べて売上高が 11.1%増の 1,450.9 億 THB、純利益が 10.2%増の 63.2 億 THB である。

業績推移

※参考レート 1THB=3.3038円

事業年度	2012/12	2013/12	2014/12	2015/12F	2016/12F
売上高(百万THB)	106,698	112,813	121,402	130,638	145,094
純利益(百万THB)	4,694	2,853	5,092	5,735	6,319
EPS(THB)	1.10	0.62	1.10	1.12	1.32
PER(倍)	16.09	28.55	16.09	15.80	13.41
BPS(THB)	8.11	8.61	9.15	10.15	10.98
PBR(倍)	2.18	2.06	1.93	1.74	1.61
配当(THB)	0.53	0.37	1.45	0.60	0.67
配当利回り(%)	0.03	0.02	0.08	0.03	0.04

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

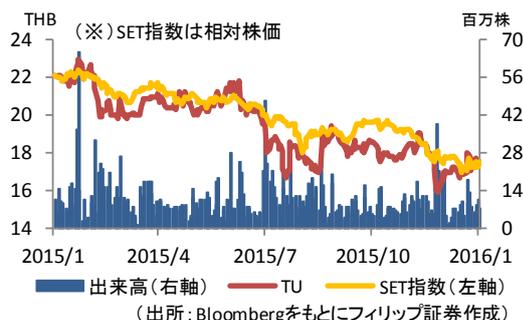
配当予想(THB) 0.60 (予想はBloomberg)
終値(THB) 17.7 2016/1/26

会社概要

タイの水産加工会社大手。海産物の冷凍食品、缶詰を製造・販売を手掛けている。主な製品は冷凍ツナ、海老、タコ、イカ、加工食品、ベーカリー、ペットフードなど。ツナ缶では世界最大規模を誇る。1992年より三菱商事とはごろもフーズと合弁事業を展開。タイ国内ほか、ヨーロッパおよび米国において現地の有名ブランドの缶詰などの製造・販売も行っている。

企業データ(2016/1/26)

ベータ値 0.61
時価総額(百万THB) 84,461
企業価値=EV(百万THB) 119,413
3か月平均売買代金(百万THB) 163.17



主要株主(2015/12)

(%)
1. CHANSIRI FAMILY 20.40
2. THAI NVDR CO., LTD. 11.02
3. MITSUBISHI CORPORATION 7.29
(出所: 会社の公表資料をもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

袁鳴

ming.yuan@phillip.co.jp

+81 3 3666 0707

庵原 浩樹

hiroki.ihara@phillip.co.jp

+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。